大学コンソーシアム八王子
The Consortium of Universities in Hachioji

令和３年度

事業報告書

自　令和３年４月　１日
至　令和４年３月３１日

大学コンソーシアム八王子

目　次

設立目的・活動方針・実施事業・構成団体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

組織構成図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

事業報告
　１．大学等連携事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
　２．情報発信事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
　３．学生活動支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
　４．産学公連携事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
　５．生涯学習推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７
　６．外国人留学生支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８
　７．その他の取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３０
　８．各種会議の開催報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３５

資料
　大学コンソーシアム八王子共催事業取扱要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３８
　大学コンソーシアム八王子後援名義使用取扱要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４０

設立目的

八王子地域に多くの大学等がある地域特性を活かし、大学・市民・経済団体・企業・行政等が主体性を持って連携・協働し、地域の活性化、外国人留学生の支援、情報の発信、調査研究、交流促進等に取り組むことにより、大学、学生、市民それぞれが地域に大学があるメリットを感じることができ、高等教育の充実、地域社会の発展並びに地域の国際化を目指すなど魅力ある学園都市の形成に向けた中心的な役割を担うこととする。

活動方針

（１）大学等の地域貢献活動の支援
（２）まちの活性化（地域社会の発展）
（３）加盟大学等を全国に周知する活動
（４）学生イベント活動等への支援
（５）加盟大学等と産業界・行政等との連携
（６）生涯学習の推進
（７）外国人留学生の生活、活動支援体制の充実

実施事業

（１）大学等連携事業
（２）情報発信事業
（３）学生活動支援事業
（４）産学公連携事業
（５）生涯学習推進事業
（６）外国人留学生支援事業

構成団体

・大学等（25）
工学院大学、明星大学、東京工業高等専門学校、帝京大学、帝京大学短期大学、東京造形大学、東京純心大学、杏林大学、多摩美術大学、創価大学、創価女子短期大学、東京薬科大学、拓殖大学、中央大学、日本文化大學、法政大学、東京工科大学、東京都立大学、山野美容芸術短期大学、ヤマザキ動物看護大学、東京家政学院大学、サレジオ工業高等専門学校、デジタルハリウッド大学、桜美林大学、多摩大学
・市民・経済団体等（5）
八王子商工会議所、八王子市学園都市推進会議、八王子学生委員会、
（公財）大学セミナーハウス、（公財）八王子市学園都市文化ふれあい財団
・行政（1）
八王子市

総会・・・会員の代表者で構成し、事業計画・予算、事業報告・決算、役員の選任について議決する。

理事会・・・理事は9名以上15名以内（総会で選任）で構成し、総会へ付議すべき事項や総会の議決を要しない事項について議決する。会長1名、副会長3名は理事の中から互選で決定する。

運営委員会・・・理事が所属する団体の事務担当者及び会長が指名する数名で構成し、理事会提出議案や理事会の議決を要しない事項などの協議を行う。

- 大学等連携部会・・・大学事務担当者で構成する。
  【所掌事業】大学等連携事業、外国人留学生支援事業
  - 小中高大連携ワーキンググループ・・・大学事務担当者、教員で構成する。
    【所掌事業】小中高と大学の連携事業を企画・実施（「夏休み子どもいちょう塾」等）
  - FD・SD専門委員会・・・大学事務担当者、教員で構成する。
    【所掌事業】FD・SDの推進事業を企画・実施（「FD・SDフォーラム」等）
  - 留学生対策ワーキンググループ・・・大学事務担当者で構成する。
    【所掌事業】留学生の生活支援や地域との交流促進事業の企画・実施（「留学生座談会」等）
  - 単位互換協定校連絡会・・・大学事務担当者で構成する。
    【所掌事業】単位互換の推進に伴う協定校間の調整
  - 大学等防災対策連絡会・・・大学事務担当者で構成する。
    【所掌事業】防災対策の推進に伴う加盟校間の意見交換と連携・調整（「大学等防災対策連絡会」等）
- 市民・学生連携部会・・・市民組織である学園都市推進会議、学生委員会で構成する。
  【所掌事業】学生活動支援事業（「学生企画事業補助金」「八王子まつり山車曳き体験」等）
  - 八王子地域学生活動連絡会
    【所掌事業】ボランティア活動等に係る情報交換および、事業の企画・実施
- 産学公連携部会・・・大学教員などで構成する。
  【所掌事業】産学公連携事業
  - 産学公連携ワーキンググループ・・・大学教員などで構成する。
    【所掌事業】産学公連携に係る事業の企画・実施
  - 学生発表会ワーキンググループ・・・大学教員などで構成する。
    【所掌事業】学生発表会の企画・実施（「学生発表会」等）
  - 八王子学生CMコンテストワーキンググループ・・・大学教員などで構成する。
    【所掌事業】八王子学生CMコンテストの企画・実施（八王子学生CMコンテスト）
- 生涯学習推進部会・・・学園都市大学運営委員会委員が兼ねる。
  【所掌事業】生涯学習推進事業（「八王子学園都市大学（いちょう塾）」）

※1　監事は2名とし会則で定める。
※2　部会では、具体的な事業の実施方法、実施内容について協議し、構成員及び人数については、運営委員会で決定する。

１．大学等連携事業

（１）小中高と大学との連携

①第 11 回夏休み子どもいちょう塾

【概　　要】　子どもの学ぶことへの関心・意欲を高めることを目的として、加盟大学等が、その特色を活かし、小学校高学年（4～6 年生）を対象とした夏休みの特別講座を八王子市学園都市センターと八王子市生涯学習センター(クリエイトホール）で開催した。今年度、初めて受講者に修了証を発行した。コロナ禍での開催のため、すべての参加者に、検温・消毒等の実施とマスクの着用を必須とするとともに、講師と TA には、必要に応じてフェイスシールドや手袋の着用等の非接触対応を依頼した。また、一部の小規模会場では、保護者の同席を禁止するなど、人の密集を避ける対策も実施した。

リーフレット

【開催日時】7 月 17 日（土）・ 18 日（日）10：00～15：00

【会　　場】八王子市学園都市センター

イベントホール　各セミナー室　ギャラリーホール

八王子市生涯学習センター

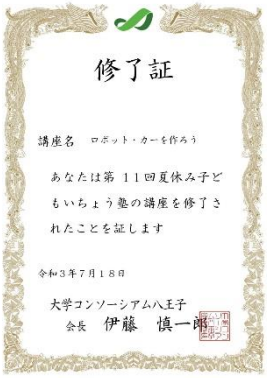
視聴覚室　第 2･7 学習室　第 2 創作室　料理講習室

【共　　催】八王子市

八王子市教育委員会

【協　　力】公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団

東京医科大学八王子医療センター



修了証

【申込者数】694 名（八王子市内小学校 67 校、その他 1 校）※昨年比 273 名増

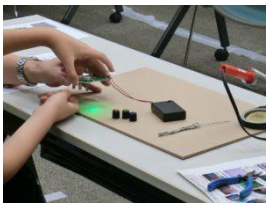
【参加者数】301 名（定員 330 名）

【広　　報】リーフレット（15,000 部）配布先 ： 八王子市立小学校 4～6 年生全児童

はちバス車内広告（6 月）、財団情報紙ララ 6 月号

会場風景
（カリンバを作って楽しく鳴らしてみよう！）

会場風景
（化学分析を体験しよう～ミネラルウォーターの硬度測定～）



会場風景
（光の魅力～3 原色 LED キッドの製作～）

【プログラム】

7 月 17 日（土）

科目	講座名	提供校名	担当講師
図画工作	シルクスクリーン ～トートバックにプリントしよう～	東京造形大学	佐竹　宏樹
理科	化学分析を体験してみよう -ミネラルウォーターの硬度測定-	東京工業高等専門学校	雑賀　章浩
理科	光る！化学実験をしよう！	東京薬科大学	高橋　浩司
理科	ほねほね教室 （タイのタイを取り出してみよう）	ヤマザキ動物看護大学	今村　伸一郎
理科	光の魅力 ～3 原色 LED キッドの製作～	工学院大学	山口　智広
理科	手作りの望遠鏡を作ろう！	法政大学	藤田　貢崇
総合学習	ウイルスをぶっ潰せ ～スクラッチでゲームつくり～*	中央大学	斎藤　正武
総合学習	ロボット・カーを作ろう	拓殖大学	吉森　茂
総合学習	アロマテラピーって何だろう？ -アロマグッズを作ってみよう-	杏林大学	西村　伸大

*午前・午後の通しで行われた講座

7 月 18 日（日）

科目名	講座名	大学等名	講師名
図画工作	カリンバを作って楽しく鳴らしてみよう！*	東京純心大学	井上　救
理科	光の魅力 ～3 原色 LED キッドの製作～	工学院大学	山口　智広
体育	ボッチャをやってみよう	創価大学	杉本　久吉
社会	君も裁判員に挑戦しよう！	日本文化大學	轉法輪　慎治
総合学習	あみだくじ作り ～パイソンでプログラミングに挑戦～*	中央大学	斎藤　正武
総合学習	アロマテラピーって何だろう？ -アロマグッズを作ってみよう-	杏林大学	西村　伸大
総合学習	組み紐教室	山野美容芸術短期大学	大野　淑子
総合学習	ブレイドヘアをマスターしよう！	山野美容芸術短期大学	秋田　留美
総合学習	ダイバーシティってなんだろう☆韓国伝統工芸作品作りと身のまわりの多文化研究レポートの作り方	東京純心大学	大竹　聖美

*午前・午後の通しで行われた講座

（２）FD・SD の推進

①第 11 回大学コンソーシアム八王子 FD・SD フォーラム（オンライン開催）

【概　　要】　大学コンソーシアム八王子加盟 25 の大学・短大・高専連携による資源の共有化と相互補完、効率的な教育改革の推進を目的に、第 11 回大学コンソーシアム八王子 FD･SD フォーラムを開催した。「DX 時代に選ばれる大学教育とは」をテーマに、1 日目は基調講演及びパネルディスカッション、2 日目はテーマに関連した 6 つの分科会を開催し、全国から 237 名（98 団体）が参加した。

フォーラムの運営にあたって、事例報告や講師として加盟大学等の教職員の協力を得たほか、一部の分科会では加盟大学等の学生（4 校）も参加した。フォーラム開催後には、新聞記事（9 月 1 日付「教育学術新聞」）への掲載や参加者から登壇者への問い合わせなどの反響もあり、加盟大学等の事例等を全国に発信する機会ともなった。

新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、オンライン開催としたが、今年度は 2 日間のプログラムとした。また、参加者と講師の交流を促すため、講演や分科会ではチャット等で参加者の質問を受け付け、1 日目終了後に参加任意のオンライン懇親会を開催した。

【開催日時】1 日目：8 月 17 日（火）13：00～17：00
2 日目：8 月 18 日（水）　9：30～16：00

【会　　場】配信会場（八王子市学園都市センター　イベントホール・各セミナー室）

【共　　催】八王子市

【後　　援】文部科学省・大学 e ラーニング協議会

【申込者数】237 名（98 団体）
両日参加者：131 名
1 日目のみの参加者：66 名
2 日目のみの参加者：40 名

【広　　報】ASAGAO メール（京都大学高等教育研究開発推進センター）
国立大学法人情報系センター協議会 メーリングリスト
大学コンソーシアム八王子ウェブサイト等

【テ ー マ】DX 時代に選ばれる大学教育とは

【プログラム】

1 日目（基調講演・パネルディスカッション）

基調講演 1	「教学マネジメントの確立と新たな大学教育の構築に向けて」
	西 明夫氏（文部科学省 高等教育局 大学振興課 大学改革推進室長）
基調講演 2	「大学生の学びと成長を促す大学教育を改めて考える―DX 時代と進む高大接続をにらんで―」
	溝上 慎一氏（学校法人 桐蔭学園 理事長 / 桐蔭横浜大学学長･教授）

事例報告 1	「桜美林大学におけるデジタルを活用した大学教育高度化プランの事例紹介－新たな大学価値モデルの創造に向けて－」
	寺澤 武氏（桜美林大学 学長室）
事例報告 2	「技能教育高度化のための共創的学習プラットフォームの構築―技能伝承の効率化と技能創出―」
	橋本 洋志氏（東京都立産業技術大学院大学・研究科長）
パネルディスカッション	パネリスト 西 明夫氏、溝上 慎一氏、寺澤 武氏、橋本 洋志氏
	ファシリテーター 望月 雅光氏（FD・SD 専門委員／創価大学経営学部 教授／地域・産学連携センター副センター長）

2 日目

第1分科会	テーマ	IR の始めの一歩 ―データの可視化は難しくない―
	登壇者	坂東 稔文氏（サレジオ工業高等専門学校 事務部 総務施設課 課長補佐）
		田中 薫氏（杏林大学 保健学部教授／IR 推進室長）
		岩井 芙斗士氏（東京薬科大学 教育研究推進部 生命科学事務課 係長）
		上林 正明氏（東京純心大学 IR 推進室長）
		岩野 摩耶氏（明星学苑 企画局経営企画チーム）
		鳥居 聖氏（FD・SD 専門委員／桜美林大学 IR・アーカイブスセンター部長）
	ファシリテーター	鳥居 聖氏
第2分科会	テーマ	CBT を活用した個別最適化学習の可能性について
	登壇者	和田 美香氏（東京家政学院大学 学生支援センター長（町田キャンパス）／現代生活学部 児童学科 准教授）
		木村 文香氏（東京家政学院大学 学生支援センター長（千代田三番町キャンパス）／現代生活学部 現代家政学科 准教授）
		小松川 浩氏（公立千歳科学技術大学 理工学部 情報システム工学科 教授）
		山川 広人氏（公立千歳科学技術大学 情報システム工学科 講師）
		高橋 広平氏（株式会社ベネッセ i-キャリア）

		望月 雅光氏（FD・SD 専門委員／創価大学経営学部 教授／地域･産学連携センター副センター長）
	ファシリテーター	望月 雅光氏
第3分科会	テーマ	アントレプレナーシップを醸成する大学教育と環境 ―中小規模大学による先進事例を中心に―
	登壇者	高橋 光輝氏（FD・SD 専門委員／デジタルハリウッド大学 デジタルコミュニケーション学部学部長・教授／デジタルハリウッド大学大学院 デジタルコンテンツ研究科 デジタルコンテンツ専攻教授／高等教育研究開発センター長）
		竹田 昌弘氏（東京工科大学 コンピュータサイエンス学部教授／大学院バイオ・情報メディア研究科 アントレプレナー専攻長）
		前田 祐二郎氏（東京薬科大学 生命科学部特命教授）
	ファシリテーター	高橋 光輝氏
	司会	岩清水 貴嗣氏（FD・SD 専門委員／東京薬科大学 教学 IR 研究推進課）
第4分科会	テーマ	DX 時代における学生の学修活動について ―2020 年度のコロナ禍の状況を踏まえて―
	登壇者	岡田 有司氏（東京都立大学 大学教育センター 准教授）
		継田 夏海氏（サレジオ工業高等専門学校　専攻科 2 年）
		山本 亜美氏（東京都立大学 3 年）
		工学院大学 学生
		東京家政学院大学 学生
		創価大学 学生
	ファシリテーター	戸邉 肇氏（FD・SD 専門委員／東京都立大学教務課教務企画係主任）
第5分科会	テーマ	キャリア教育・就職支援ワークショップ ―コロナ禍の今、今後の就職環境の劇的な変化をにらんでキャリア支援・就職支援について改めて考える―
	登壇者	住田 曉弘氏（東京都市大学 学生支援部部長／日本私立大学協会 就職・キャリア支援委員会副委員長）
	ファシリテーター	二上 武生氏（FD・SD 専門委員／工学院大学 教育推進機構 国際キャリア科教授／キャリアデザインセンター所長）

第6分科会	テーマ	DX 時代における学生のメンタルヘルスについて ―2020 年度のコロナ禍の状況を踏まえて―
	登壇者	村松 健司氏（東京都立大学 大学教育センター 教授）
		菅野 周平氏（八王子市若者総合相談センター運営者／特定非営利活動法人 青少年自立援助センター事務局長）
		榊原 陽氏（工学院大学 3 年）
		継田 夏海氏（サレジオ工業高等専門学校　専攻科 2 年）
		創価大学 学生
	ファシリテーター	戸邉 肇氏（FD・SD 専門委員／東京都立大学教務課教務企画係主任）

基調講演 1（西 明夫氏）

基調講演 2（溝上 慎一氏）

事例報告 1（寺澤 武氏）

事例報告 2（橋本 洋志氏）

パネルディスカッションの様子

②SD 勉強会

【概　　要】　加盟大学等のみならず、全国の教職員が、日々抱える課題や問題について、講演やディスカッションを通じて、他大学等の事例を共有しながら自らの考えを深めることで能力向上と連携強化を目指し、開催している。

　コロナ禍の開催であったが、会場を活用した対面式の開催とし、前半は、教学マネジメントと大学職員の関わりについて、講師から 1 時間程度講義を行った。講義後は参加者同士でグループを組みワークショップを行い、教学マネジメントが進まない問題の構造やプロセスなどを探った。勉強会終了後には参加者同士の名刺交換も行い、知識や情報の共有だけでなく、人的交流も促す機会となった。

【開催日時】2 月 15 日（火）14 時～16 時

【会　　場】八王子市学園都市センター12 階 ギャラリーホール

【テ ー マ】現場から考える教学マネジメント

　―大学職員は教学マネジメントにどう関わるのか―

【講　　師】淑徳大学　千葉キャンパス　大学改革室　荒木　俊博氏

【参加者数】15 名（9 団体）

会場の様子①

会場の様子②

講師の荒木氏

（３）単位互換の推進

【概　　要】　単位互換制度を運用し、単位互換協定を締結している 16 大学等に在籍する学生に対し、無料で協定校間で学習する機会を提供している。

　令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、すべての協定校で学生の受入れ・派遣を中止したが、今年度は、実施可能な大学等 9 校にて、学生の受入れ・派遣を再開した。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、授業体制等が変更することを鑑み、前期と後期を分けて単位互換協定校へ提供科目の募集、学生募集を前期と後期に分けて行った。

【提供科目】64 科目

【協 定 校】16 大学等

多摩美術大学、東京工科大学、創価大学、サレジオ工業高等専門学校、ヤマザキ動物看護大学、東京家政学院大学、東京工業高等専門学校、山野美容芸術短期大学、東京造形大学、東京純心大学、杏林大学、明星大学、工学院大学、帝京大学、帝京大学短期大学、拓殖大学

単位互換履修生募集ガイド（前期）

単位互換履修生募集ガイド（後期）

（４）大学の地域防災対策の推進

大学等防災対策連絡会

【概　　要】　加盟校における防災の取組の共有や充実に加え、八王子地域 23 大学等で締結した「災害時用備蓄等の物資の供給等に関する相互応援協定」の円滑な運用を目的に開催している。

　なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、会場とオンライン（Zoom）を併用して開催した。

大学等防災対策連絡会の様子

【開催日時】2 月 25 日（金）14：00～16：30

【会　　場】学園都市センター　第 5 セミナー室及びオンライン（Zoom）

【参加者数】20 名

【プログラム】テーマ：「大学等構内における防災の基本の再確認」

講　師：東京消防庁　八王子消防署　予防課防火管理係　髙橋氏

（５）大学施設の市民開放推進

【概　　要】　市民が大学を身近に感じられるよう、加盟大学等の大学図書館・運動施設・教室等の開放状況について取りまとめ、ウェブサイト上で公開している。

　今年度はコロナ禍の影響により利用可能な施設等は限定的であった。

ホームページ掲載画面

（６）学生の就職活動支援

新卒応援！多摩プロジェクト「合同企業説明会 in 八王子」

【概　　要】　公益財団法人東京しごと財団が、新卒者などの採用に意欲的な中小企業等と新卒未内定者などが直接交流できるプレマッチングの場として実施する「合同企業説明会」に共催し、加盟大学等を通じて学生への周知を行った。

【開催日時】5 月 19 日（火）※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

9 月 15 日（火）

【会　　場】京王プラザホテル八王子

【参加者数】9 月 15 日（火）　参加者　150 名　参加企業　34 社

【主　　催】公益財団法人東京しごと財団（東京しごとセンター多摩）

【共　　催】八王子市、日野市、大学コンソーシアム八王子

【後　　援】公益財団法人東京都中小企業振興公社

公益社団法人学術・文化・産業ネットワーク多摩

一般社団法人首都圏産業活性化協会

（７）大学間の連携強化、大学の活性化･高度化の推進

「大学理事長・学長と市長との懇談会」の開催

【概　　要】　2 年に一度、加盟大学等の理事長・学長と八王子市長が一堂に会し、大学等と地域との連携のあり方について意見交換を行うことを目的として開催している。新型コロナウイルス感染症の影響により開催を一年延期し、今年度に実施した。

　懇談会では、社会課題や技術革新をテーマに取り上げ、出席者で意見交換を行った。

【開催日時】10 月 22 日（金）10:00～12：15

【会　　場】学園都市センター12 階　イベントホールおよびオンライン（Zoom）

【プログラム】

講演 1 （25 分程度）	「Society5.0 における高等教育について」 中澤 恵太氏（文部科学省 高等教育局 専門教育課 企画官）
講演 2 （25 分程度）	5G やテレワークを題材とした講演 小笠原 陽一 氏（総務省 関東総合通信局 局長）
意見交換 （75 分程度）	加盟大学等の理事長・学長と市長間における意見交換

２．情報発信事業

（１）冊子による情報発信

①大学コンソーシアム八王子情報 Vol.19 号「八王子まるごと子どもキャンパス」

【概　　要】 加盟大学等が主催する子ども向けイベントを紹介するもので、市内公立小学校の全児童に配布している。昨年度に続き、コロナ禍の影響に伴う児童向けイベントの中止等を考慮し、発行時期の変更と紙面の縮小を行った。また、高校生を主な対象者として発行する「学園都市「八王子」で学ぼう　八王子の大学を選ぶための【キャンパスガイド】」よりも本誌への情報掲載が適当である高等専門学校の記事（本年度は東京工業高等専門学校、昨年度はサレジオ工業高等専門学校）を併せて掲載した。

情報誌　Vol.19

【発 行 日】12 月

【発 行 数】30,000 部

【配 布 先】八王子市内小学校（70 校）等

②大学コンソーシアム八王子情報 Vol.20 号

「学園都市「八王子」で学ぼう　八王子の大学を選ぶための【キャンパスガイド】」

【概　　要】 高校生に対し大学コンソーシアム八王子及び加盟大学等の魅力発信を目的として、情報誌を作成した。情報誌は八王子・日野・町田・多摩・三鷹市の一部都立高校へ送付した。

【発 行 数】16,000 部

【発 行 日】令和 3 年 3 月 31 日（木）

【取材協力校】7 大学等

東京造形大学、多摩美術大学、拓殖大学、日本文化大學、法政大学、ヤマザキ動物看護大学、デジタルハリウッド大学

【送 付 先】都立高校 19 か所（八王子・日野・町田・多摩・三鷹市）
他八王子市民事務所等

情報紙 Vol.20

③2022 新入生のための八王子生活便利帳「シティインデックス八王子」

【概　　要】　大学生活を始める新入生のための生活便利帳「シティインデックス八王子」を八王子市学園都市推進会議と共同で発行し、学生及び市民に学園都市八王子の魅力を広く周知した。

【制作・編集】八王子市学園都市推進会議

【発 行 日】令和 4 年 4 月 1 日（金）
※制作・編集は令和 3 年度に実施

【発 行 数】35,000 部

【配 布 先】加盟大学等

BIGWEST2022
新入生のための八王子生活便利帳

④大学コンソーシアム八王子パンフレット

【概　　要】　会長の交替に伴い、掲載内容を改定した。

【発 行 日】7 月 20 日（火）

【発 行 数】1,500 部

【配 布 先】加盟大学等、加盟団体
各種イベント等における参加者

パンフレット

（２）掲載記事等による情報発信

①学園祭情報

【概　　要】　加盟大学等が開催する学園祭等の情報を集約し市民に周知するための情報発信を行った。

【掲 載 先】財団情報紙ララ 9 月号
大学コンソーシアム八王子 Web サイト
学園都市センターにて、学園祭日程表を配布

学園祭情報

②メディアによる取材等

【概　　要】　大学コンソーシアム八王子の活動がメディアに掲載された。
FD・SD フォーラム
日本私立大学協会「教育学術新聞」
八王子学生 CM コンテスト（上映会・表彰式）
JCOM 株式会社「ジモト応援つながる NEWS」

（３）インターネットによる情報発信

【概　　要】Facebook や Twitter による効果的な情報発信を行った。

【発信件数】Facebook　39 件、Twitter　44 件

３．学生活動支援事業

（１）学生企画事業補助金

①学生企画事業補助金

【概　　要】　加盟大学等の学生が、八王子地域を舞台として企画・運営・実施するイベントやプロジェクト（補助上限金額 10 万円）に対し、大学コンソーシアム八王子がその費用の一部を補助する。自由企画部門で 6 大学等 8 団体の事業を採択した。

募集ポスター

【募集期間】4 月 1 日（木）～ 5 月 15 日（土）
※審査依頼書類締切　5 月 24 日（月）17:00
※一次選考日　6 月 4 日（金）
※二次選考日　6 月 18 日（金）

【申込件数】6 大学等 8 団体（採択件数：6 大学等 8 団体）

【採択団体】

学校名	団体名	事業名
創価大学	丸田ゼミ	八王子産酒米米粉を利用したバイオプラスチック製品の開発
創価大学	文学部インターゼミ 桑都プロジェクト	シュリーマン生誕 200 周年～シュリーマンの見た”桑都”八王子の魅力を発掘～
多摩大学	梅澤ホームゼミナール	「世代間交流」八王子駅前サロンプロジェクト 2021
サレジオ工業高等専門学校	機械工学科 学科プロジェクト	ロボット教室 2021 in サレジオ
中央大学	伊藤伸介ゼミ 商品開発班	商品開発による八王子の蜂蜜の周知活動
東京家政学院大学	栄養指導研究室 食育研究会 （三澤ゼミナール）	「元気いっぱいになれる 1 週間献立！～災害時に備えて～」in 八王子
拓殖大学	実践のまちづくり （滝山班）	滝山地区まちづくり活動支援
創価大学	尾崎ゼミ	グローカル×SDGs ＝ Boost Up 八王子

②学生企画事業補助金 成果報告会

【概　　要】　学生企画事業補助金採択団体（6 大学等 8 団体）が、会場とオンラインを併用して事業成果報告を行った。報告会は YouTube ライブで配信することにより、事業成果および「学園都市八王子」の魅力を全国へ PR する機会とした。

【開催日時】2 月 20 日（日）13：30～17：15

【会　　場】八王子市学園都市センター12 階　イベントホールおよびオンライン

【参加者数】381 名（会場：6 名　オンライン/ZOOM：15 名　YouTube：360 名）

（２）地域貢献活動

①八王子地域学生活動連絡会（シンポジウム）

【概　　要】　大学ボランティアセンターで勤務するボランティアコーディネータの方と地域組織の関係者によるシンポジウムを開催し、関係機関の連携強化に向けた「体制づくり」を進めた。シンポジウムはメタバース上で開催し、より多くの方に見ていただけるよう、YouTube にて同時配信を行った。シンポジウムでは、学生をボランティアに送り出すにあたり大学のボランティアセンターが重視していること、また、学生と協働を希望する地域組織の方々に気を付けていただきたいことについて発信した。

【開催日時】2 月 5 日（土）15 時～17 時

【テ　ー　マ】「学生ボランティア」について、大学は何を考え、市民団体は何を望むのか

【参加者数】312 名（会場：5 名　オンライン/YouTube：101 名　cluster：206 名）

【プログラム】

事例紹介者①	齋藤　元気　氏 東京都立大学　ボランティアセンター ボランティアコーディネータ
事例紹介者②	開澤　裕美　氏 中央大学　ボランティアセンター ボランティアコーディネータ
事例紹介者③	日比野　勲　氏 八王子市市民活動支援センター　編集スタッフ
事例紹介者④	繁野　遥香　氏 八王子市社会福祉協議会　ボランティアセンター
事例紹介者⑤	篠﨑　涼　氏 中央大学　チーム防災副代表
事例紹介者によるパネルディスカッション	

②八王子まつり山車曳き体験（中止）（留学生対策ワーキンググループと共同）

【概　　要】　例年、地域貢献活動の一環として、八王子まつり山車曳き体験を実施しているが、コロナ禍の影響により八王子まつりが中止となった。また、本体験の代替となるイベント等も実施されないことから、本事業の実施は中止とした。

（３）学生活動の支援

①八王子地域合同学園祭　第 16 回★学生天国★の共催

【概　　要】　八王子学生委員会主催「★学生天国★」の共催として、運営や事業費の一部補助等の支援をした。今年度は、新型コロナウイルスの影響を踏まえ関係機関等と協議した結果、10 月 24 日（日）に延期し感染症対策を行った上で縮小開催した。

【会　　場】JR 八王子駅北口西放射線ユーロード及び横山町公園

【主　　催】八王子学生委員会

【共　　催】大学コンソーシアム八王子

【参加者数】学生 138 名、来場者 1,000 名

【テ ー マ】「ハートフルを探しに」

【内　　容】展示、ステージエリアでのパフォーマンス

②八王子地域合同学園祭　ビッグウエスト学生フェスティバル 2021 の共催

【開催日時】5 月 9 日（日）～ 23 日（日）

【会　　場】八王子市学園都市センター、富士森公園野球場

【主　　催】八王子市学園都市推進会議

【共　　催】大学コンソーシアム八王子

【参加者数】学生 249 名、来場者 35 名

【広　　報】広報はちおうじ 5 月 1 日号、財団情報紙ラララ 5 月号、タウンニュース

【内　　容】美術展、学生落語会、軟式野球大会、学生音楽祭

③第 42 回八王子いちょう祭り　学生広場の運営支援

【概　　要】　八王子学生委員会が「八王子いちょう祭り」に参加するにあたり、運営や連絡調整等の支援をした。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により縮小開催となり、会場を変更し展示ブース（9 団体）が感染症対策を行った上で開催した。

（４）八王子市学園都市推進会議の支援

【概　　要】　ビッグウエスト学生フェスティバルをはじめ、八王子市学園都市推進会議が企画・運営する各事業について、大学等への連絡調整などの支援を行った。

４．産学公連携事業

（１）学生発表会の開催

①第 13 回大学コンソーシアム八王子学生発表会

【概　　要】　学生発表会は、加盟大学等で学ぶ学生が一堂に会し、日頃の学びの成果や地域への提案などを発表するもので、学生に建設的で正確な情報を伝達する能力を育む機会を提供するとともに、学生ならではの視点やアイデアを八王子地域に広く公開すること、ひいてはその発展に寄与することを目的に毎年開催している。本年度は昨年度同様コロナ禍での開催となったため、オンラインによる口頭発表を実施した。産業・市政への提案は、農・食セッションと観光セッションの 2 つの産業界への提案セッションと、市長に直接提案を行う「学生が八王子市長に直接提案！～最終選考会～」をオンラインによる口頭発表で実施した。また、新たな試みとして英語での口頭発表をオンラインで実施した。

学生が制作したポスター

会場における発表（口頭・ポスター・展示）は、一部座席指定制とする等、参加者同士の接触防止や飛沫拡散防止等の対策を徹底し、市民等の一般来場はオンラインも含めて事前予約制とした。質疑応答は、昨年の成果に基づき予め指定された学生が行う方法で実施した。なお、開催にあたり、発表者および参加者を募集するポスターは、加盟大学等で学ぶ学生から募集した。

【開催日時】12 月 4 日（土）・5 日（日）

【会　　場】八王子市学園都市センターおよびオンライン(Zoom・YouTube)

【後　　援】八王子市教育委員会

【参 加 者】発表者および指導教員等に限定

※発表者を除く、連名発表者及び一般来場客（市民・学生等）は、事前予約制による聴講・視聴を可能とした。（オンラインを含む）

【申込件数】201 件（昨年比 33 件増）

【発表件数】199 件（昨年比 32 件増）

口頭発表：134 件[会場：35 件　オンライン：99 件]（昨年比 27 件増）

※農・食セッション 7 件、観光セッション 8 件、
学生が八王子市長に直接提案！～最終選考会～7 件を含む

ポスター発表：　47 件（昨年比 3 件増）

展示発表：　18 件（昨年比 2 件増）

【教育講演】有識者による講演

本年度は昨年同様に教育講演を行う会場を確保することが難しいことに加え、オンラインでの配信の場合、学生に視聴される保証が無いということ等の理由から中止とした。

【受 賞 者】

農・食セッション　最優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
八王子市の新しい特産品を目指した高品質イチゴ品種の開発	中森 多聞	東京工科大学

農・食セッション　審査員賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
八王子産酒米米粉を利用したバイオプラスティクの開発	黒沢 麗	創価大学
地産地消のための無人販売所デジタルマップの推進計画	直篤 絵里	創価大学

農・食セッション　特別賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
野菜廃棄解決アプリ	井関 春香	創価女子短期大学

観光セッション　最優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
自然と人、人と人のつながりを結ぶ自然体験型講座	秋山 菜々美	創価大学

観光セッション　審査員賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
”はちさと”の魅力を味わい隊	林 直輝	創価大学
耳で聞く、八王子再発見	関塚 壮大	拓殖大学

観光セッション　特別賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
バーチャル高尾山でアスレチックゲームを企画	馬部 裕基	多摩大学

口頭発表（対面）　優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
GGA 反復配列を介したがん遺伝子転写制御機構の解析	岩崎 優果	東京工科大学
ハルバッハ配列界磁同期電動機の d 軸電流キャンセラーの検討	浅野 颯太	工学院大学
超高温におけるひずみ分布計測手法	石川 千尋	東京工科大学
ロボットを用いたコグニサイズ運動の実施プログラム	倉知 紀恵	創価女子短期大学
太陽光励起レーザーの高効率化に向けた数値計算による花瓶型励起キャビティの形状の最適化	越地 駿人	東京工科大学

口頭発表（オンライン）　優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
出発原料に酸化インジウムパウダーを用いた Mist CVD 法による酸化インジウム薄膜成長	田口 義士	工学院大学
エネルギーハーベスティングへの応用を目的とした無機黒色顔料の合成	小林 恵士	サレジオ工業高等専門学校
単結晶シリコンウエハにおける表面き裂とその進展評価の検討	長澤 祐太	工学院大学
小学校の防犯・防災・交通安全教育支援システム	小谷 晃太郎	東京工業高等専門学校
地下鉄駅の緑化	木村 さやか	サレジオ工業高等専門学校
ソナレシバの高温耐性遺伝子の同定	川﨑 玲史	東京工科大学
美白・保湿を目的とした新規基礎化粧品の開発に向けた未熟マンゴーの活用	管谷 早織	東京工科大学
「多摩の首都」として栄光を勝ち取るために	河埜 英美	創価大学
つながろう高齢者！なくそう孤独死！	三枝 沙矢	中央大学
特別支援学級でのロボットを用いたプログラミングと外国語学習の実施	稲田 未来	創価女子短期大学

口頭発表（英語オンライン）　優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
Photocontrol of chromatin remodelers as an ATP driven molecular motor using photoresponsive molecules	Choi Eunji	Soka University

ポスター発表　優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
小学生向けの手話学習	沼倉 美羽	サレジオ工業高等専門学校
フォーマルな装いに適した男性向けの紫外線対策	小野 航汰	サレジオ工業高等専門学校
バスケットボールにおける Open Pose と生理学的パラメータによる運動時理想姿勢の模索	小澤 一暁	サレジオ工業高等専門学校
交流電池を模擬する電源システムを搭載した走行車の試作と動作検証	中川 湧貴	サレジオ工業高等専門学校
交流電池に接続する倍電圧整流回路の動作特性	千葉 穣	サレジオ工業高等専門学校
未利用資源中の腐植物質の抽出とバイオマス生産への応用	馬場 聡実	東京工業高等専門学校

展示発表　優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
声帯萎縮予防アプリ	竹内 弓乃	サレジオ工業高等専門学校
就職活動でのパンプスの快適性	深澤 里美	サレジオ工業高等専門学校

口頭発表（対面）　準優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
紅色光合成細菌によるホテイアオイ圧搾液の資源循環利用技術の開発	山田 彩加	創価大学
ハイブリッド PV モジュールにおける熱電変換素子の発電特性	中村 修斗	サレジオ工業高等専門学校
レーザー照射条件を温度分布から推定する AI の開発	中尾根 美樹	東京工科大学
楽しく・易しいロゴデザイン学習	宮川 亮太郎	サレジオ工業高等専門学校
VaRTM 成形法における母材樹脂の流動解析の基礎検討	須崎 亮太	明星大学

口頭発表（オンライン）　準優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
反応性スパッタリング法を用いた p 型 SnOX 薄膜作製へ向けた窒化条件探索	川口 拓真	工学院大学
In2O3 系薄膜トランジスタによる CO2 センシング	野寺 歩夢	工学院大学
セラミックス／金属接合体強度の材料組み合わせと接合処理温度の依存性	梶 将季	工学院大学
ロボットを活用した園生活のルーティン支援	井上 朋香	創価女子短期大学
CD ジャケットにおける曲調の色聴共感覚に関する研究	堀川 麗	東京工科大学
Mist CVD 法によるα-In_2O_3成長に及ぼす原料溶液混合経過時間の影響	山本 拓実	工学院大学
CG によるチョコレートのビジュアルシミュレーション	手塚 安里紗	東京工科大学
大学の空き教室を利用した無料塾	近藤 良美	創価大学
八王子の、私たちの大学生活はこれから明るくなる	久保田 優衣	創価女子短期大学
肢体不自由者のための自立活動支援アプリケーション	小出 新	東京工業高等専門学校

口頭発表（英語オンライン）　準優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
Studies on the functional role of HVR domain in the small G-protein H-Ras and its application to Artificial control of Ras	Nahar Rufiat	Soka University

ポスター発表　準優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
認知症患者のための塗り絵フィンガーペイントセット	関谷 賢人	サレジオ工業高等専門学校
アラビアの子供向け教育ゲームの製作	アルマハムード ジャミール	東京工科大学
脳波を用いた Web ブラウザ操作システムの開発	渡辺 大夢	拓殖大学

がん診断のためのヒトゲノム DNA 修飾塩基同時検出法の開発	宮田 峻通	東京工科大学
水蒸気雰囲気下における SiC/SiC CMC のレーザ加熱試験のための実験環境の設計検討	山﨑 拓実	東京工科大学
光線追跡を用いた太陽光励起レーザ用 CPC 型キャビティの形状検討	宗像 宏純	東京工科大学

展示発表　準優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
アカカンガルーの全身骨格標本作製	岩田 莉奈	ヤマザキ動物看護大学
コロナ渦における運動不足を解消する椅子	千葉 友貴	サレジオ工業高等専門学校

学生が八王子市長へ直接提案！～最終選考会～　最優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
学生の農業支援による八王子市の課題解決	中森 ねね	創価大学

学生が八王子市長へ直接提案！～最終選考会～　優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
緑と生きよう！「いのちの木」	有川 睦未	創価大学
コミュニティ食堂が生み出す世代間交流	四本 旭	創価大学

学生が八王子市長へ直接提案！～最終選考会～　特別賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
子どものいじめによる自殺を 0 に	大前 遥	創価女子短期大学

学生が八王子市長へ直接提案！～最終選考会～　奨励賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
八王子市の企業と学生を繋ぐマッチングアプリ「八王子コネクト」	磯崎 光	中央大学
八王子市を第二の故郷に「エイトホーム」	大塚 裕太	中央大学
学生がつなげる八王子の未来	鈴島 ちひろ	創価女子短期大学

口頭発表（会場）

口頭発表（オンライン）

ポスター発表

展示発表

表彰式（会長の挨拶）

表彰式（受賞者の発表）

②学生発表会開催周知用ポスターの募集

作品募集ポスター

【概　　要】　学生発表会の発表者募集ならびに参加者募集のためのポスターを加盟校の学生から募集し、学生発表会ワーキンググループ委員により選出した。

【規 格 等】サイズ　：B2（縦）
色数　　：4 色分解
提出方法：PDF データ

【応募資格】加盟校の学生個人または、グループ

【ｴﾝﾄﾘｰ締切日】5 月 31 日（月）

【作品提出締切日】6 月 4 日（金）

【応募件数】9 大学等、23 名の学生から 31 作品

【採択作品】作者　：佐々木 絵美　　学校名：創価女子短期大学　国際ビジネス学科

【入選作品】作者　：佐藤 千聖　　学校名：桜美林大学　芸術文化学群
作者　：小野 日菜子　　学校名：東京純心大学　現代文化学部
作者　：西川 悠太郎　　学校名：東京造形大学　造形学部
作者　：渡邊 剛士　　学校名：東京工科大学　メディア学部
作者　：大前 遥　　学校名：創価女子短期大学　国際ビジネス学科
作者　：山田 泰地　　学校名：拓殖大学　外国語学部

（2）八王子学生 CM コンテスト

①八王子学生 CM コンテスト

【概　　要】　大学コンソーシアム加盟非加盟を問わず、大学・大学院・高等専門学校・専門学校生を対象とした「八王子学生 CM コンテスト」を開催した。作品テーマは、前回に続き「八王子で暮らす」とし、八王子市の魅力を 30 秒の動画 CM にした作品を募集するとともに、上映会を開催した。

上映会では、コンテストに応募された全 23 作品を上映し、外部から招へいした審査員よりコメントを頂戴したほか、特に優れた作品制作者を同日の表彰式で表彰した。

なお、受賞作品をはじめコンテスト応募作品は、テレビやインターネット上で放映機会を設けることで、八王子市の魅力発信のみでなく、学生の取組を広く発信した。

募集ポスター

【作品募集期間】11 月 1 日（月）～12 月 16 日（木）※募集要項公開：7 月から開始

【応募作品数】23 作品（11 大学等）

【審 査 員】

審査員名	所属
岡野 敏之氏	株式会社電通　クリエーティブ＆ナレッジ推進センター クリエーティブ・ディレクター
関原 真人氏	JCOM 株式会社 J:COM プロダクション本部 映像制作第一部 アシスタントマネージャー
石森 孝志氏	八王子市長
粟野 由美氏	八王子学生 CM コンテストワーキンググループ 東京造形大学 造形学部 教授
藤崎 実氏	八王子学生 CM コンテストワーキンググループ 東京工科大学 メディア学部 講師
徳永 達己氏	八王子学生 CM コンテストワーキンググループ 拓殖大学 国際学部 教授

【受賞作品】

賞名	作品名	所属校名	受賞者名	副賞
最優秀賞	日日是絶景・八王子	拓殖大学	ト　ケイシン	①日清麺NIPPON　八王子たまねぎ醤油ラーメン1ケース（12個入り） ②高尾ポテト（３種ミックス３個入） ③商品券 6万円 ④トロフィー
八王子市長賞	八王子の東西南北！	中央大学	小太刀桜来	①、②、③商品券3万円
審査員賞（岡野氏）	「わたし」と八王子	創価女子短期大学	中目黒	①、②、③商品券1万円
審査員賞（関原氏）	「そこは僕たちの道しるべ」	帝京平成大学	諸橋･望月チーム	①、②、③商品券1万円
特別賞（岡野氏）	八王子にすもう！！	拓殖大学	藤本ゼミナール	①、②、③商品券5千円
特別賞（関原氏）	one way to Takao	中央大学	小村啓太	①、②、③商品券5千円

【作品放映】

放映機関	放映期間（調整中）	放映作品
KBS 京都 （民放ローカル局）	3 月 15 日 17：45～18：00（1 度放映）	最優秀作品
新宿ユニカビジョン	3 月 19 日～25 日 （1 日 36 回：2 作品／1 H）	受賞 6 作品
YY ビジョン	3 月 11 日～	受賞 6 作品
YouTube （大学コンソーシアム八王子チャンネル）	3 月～	23 作品（全作品）
事務局前モニター （学園都市センター11 階）	3 月～	23 作品（全作品）

【共　　催】八王子市

【協　　賛】株式会社東京マンマ manma Sweetpotato
日清食品株式会社

【協　　力】株式会社ジェイコム東京
セイシンハードウェア株式会社（YYVISION 八王子）

②八王子学生 CM コンテスト上映会・表彰式

【開催日時】2 月 13 日（日）15：15～17：30

【会　　場】学園都市センター12 階イベントホール

【参 加 者】コンテスト参加者等関係者（作品制作代表者 23 名、審査員・運営スタッフ）
※関係者以外の方は YouTube ライブで視聴した。

上映会の様子

協賛企業様の商品ディスプレイ

「最優秀賞」受賞者

③「地域発デジタルコンテンツ」総務省関東総合通信局長賞の受賞

八王子学生 CM コンテスト受賞のうち 2 作品が、「地域発デジタルコンテンツ」関東総合通信局長賞を受賞した。また、大学コンソーシアム八王子に対しても、八王子地域において学生の制作意欲や制作技術の向上を図る環境を整えたことに対して、団体表彰された。

※　「地域発デジタルコンテンツ」は、クリエイターの育成や作品発表の場の提供、地域からの情報発信等を目的に、総務省関東総合通信局などが実施している。

受賞作品一覧

	作品名	所属校	受賞者	令和3年度八王子学生CMコンテスト受賞歴
1	日日是絶景・八王子	拓殖大学	ト　ケイシン	最優秀賞
2	「そこは僕たちの道しるべ」	帝京平成大学	諸橋･望月チーム	審査員賞

（3）八王子商工会議所所掌「出前研究室」との連携

【概　　要】　八王子商工会議所が産学連携事業として取り組む「出前研究室」と連携し、大学コンソーシアム八王子加盟校（工学分野）の事業参加を促すことで、加盟校の産学連携の推進を図った。

【参　加　校】工学院大学・東京工業高等専門学校・拓殖大学・東京工科大学

※東京工業高等専門学校・拓殖大学・東京工科大学は令和4年4月1日から参加

５．生涯学習推進事業

（１）学園都市大学との連携

【概　　要】　八王子地域 25 大学等及び企業、市民との協働により、市民の「意欲を持って学ぶことのできる機会」提供を目的に開学されている「八王子学園都市大学(愛称：いちょう塾)」について、運営等の支援を行った。

令和３年度八王子学園都市大学講座開設などの実績

区分		講座数	受講者数	期間
年間		165	1,863	
前期	小計	46	711	（募集期間）令和 3 年 3 月 1 日（月） ～令和 3 年 6 月 15 日（火） （開講期間）令和 3 年 4 月～令和 3 年 8 月
	一般	46	711	
	公開	0	0	
後期	小計	88	1,152	（募集期間）令和 3 年 7 月 15 日（木） ～令和 4 年 2 月 15 日（火） （開講期間）令和 3 年 9 月～令和 4 年 3 月
	一般	88	1,152	
	公開	0	0	
中止		31		

※令和 4 年 4 月 22 日時点

６．外国人留学生支援事業

（１）留学生同士や日本人学生・地域との交流促進

①八王子まつり山車曳き体験（市民・学生連携部会と共同）（中止）

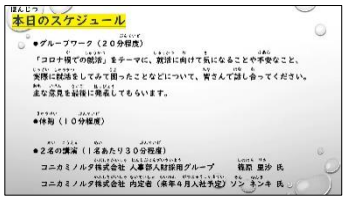
八王子まつり中止に伴う山車曳きの中止により、体験活動は中止した。

②留学生座談会

【概　　要】　外国人留学生の考えや意見の聴取、文化体験、地域交流等をとおし、外国人留学生の学びの促進や、日本・地域に対する親しみの醸成を促すことを目的に、加盟校に所属する留学生を対象に開催している。

今年度は、コロナ禍の影響によりオンライン（Zoom）にて実施した。参加者は、グループワークにてコロナ禍での就活に向けて気になることや不安なこと、実際に就活をしてみて困ったこと等、意見交換を行った。その後、講師として招へいした企業採用担当者や企業内定者から、グループワークで行われた意見交換や相談の内容を踏まえた講演を聴講した。

なお、留学生への情報提供として、就職活動の支援を行っている外国人在留支援センター(FRESC)の活用方法等について同施設から紹介が行われた。



留学生座談会プログラム

留学生座談会の様子

【開催日時】12 月 15 日（水）14：00～16：00

【会　　場】オンラインで開催（Zoom）

【参加者数】留学生：15 名（9 大学等に所属する留学生）

オブザーバー等：18 名（講師・留学生対策 WG 委員含む）

【テ ー マ】日本で就職しよう～コロナ禍における留学生の就職～

【プログラム】留学生同士によるグループワーク（20 分程度）

概　要：1 グループ 4～5 名とし、自己紹介・グループワーク（コロナ禍での就活に向けて気になることや不安なこと、実際に就活をしてみて困ったこと等）を実施

講　演Ⅰ（20 分程度）

講　師：コニカミノルタ株式会社 人事部人財採用グループ　社員

講　演Ⅱ（20 分程度）

講　師：コニカミノルタ株式会社 内定者（来年 4 月入社予定）

情報提供（10 分程度）

情報提供：外国人在留支援センター(FRESC)

（２）教職員を対象とした「勉強会」の開催

【概　　要】　外国人留学生を取り巻く環境や課題に関する調査研究等を行い、加盟大学等における情報共有・課題解決の一助とすることを目的に、活動の一環として勉強会を開催した。

　今年度は、新型コロナの影響により、講師・受講者共にオンライン（Zoom）で参加する方法とした。

【開催日時】11 月 29 日（月）14：00～16：00

【会　　場】オンラインで開催（Zoom）

【参加者数】19 名

【テ ー マ】すべての留学生に十分な教育環境を確保するために
～未入国学生への対応を含めたアフター・with コロナにおける教学体制について～

【プログラム】事例発表Ⅰ（20 分程度）
　講　師：国際基督教大学(ICU) 国際交流室　職員
事例発表Ⅱ（20 分程度）
　講　師：東京外国語大学 学務部留学生課　職員
意見交換（40 分程度）

７．その他の取組み

（１）「第 18 回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム」への参加

【テーマ】　大学コンソーシアムの再考と再興
～ニューノーマル時代に大学コンソーシアムが切り拓く可能性とは～

【開催日】9 月 11 日　（オンライン）

【主　催】全国大学コンソーシアム協議会

【共　催】大学コンソーシアム大阪

【参加者】大学コンソーシアム八王子からの参加者
FD・SD 専門委員会委員長　杉原氏（第 2 部第 1 分科会登壇者）
事務局スタッフ
ポスターセッション発表者：竹中、福田、小関、河端、中藤
聴講者：鎌田

【第 1 部】10：00 ～ 開会・挨拶
川野 祐二 氏（全国大学コンソーシアム協議会 代表幹事）
細井 美彦 氏（大学コンソーシアム大阪 理事長）

10：10 ～ 基調講演
「マネジメント改革による大学運営の再考と再興」
大石 利光 氏（学校法人大阪電気通信大学 理事長・学長）

11：20 ～ シンポジウム
「産･官･学におけるそれぞれの連携取組の現状と今後求められること」
〈シンポジスト〉
大石 利光 氏（上掲）
矢田 昌己 氏（大阪府政策企画部企画室推進課）
東 潤一 氏（大阪商工会議所 産業部）
〈コーディネーター〉
久　隆浩氏（近畿大学 総合社会学部　教授）

【第 2 部】12：30 ～ ポスターセッション コアタイム
全国から 10 のコンソーシアムが参加
※大学コンソーシアム八王子の発表
聴講者数：27 名
内容：学生発表会の教育効果、地域社会との波及効果。
高大接続への取り組みについて

13：30 ～ 分科会
［第 1 分科会］
大学コンソーシアムにおける FD・SD 事業の検証と今後に向けて

～大学改革の中で今後求められる FD・SD を考える～
（担当 特定非営利活動法人 南大阪地域大学コンソーシアム）
[第 2 分科会]
大学コンソーシアム発のインターンシップ ～京都の事例から～
（担当 公益財団法人 大学コンソーシアム京都）
[第 3 分科会]
10 年後の姿から見るキャリア教育の在り方
～コロナ禍の新しい教育実践を未来に繋げる～
（担当 特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪）
[第 4 分科会]
大学コンソーシアムの活動・組織の再考
～ニューノーマル時代の大学・地域の発展のためのより良い
連携の在り方と組織のかたちを考える～ 第 3 弾
（担当 全国大学コンソーシアム協議会 運営委員会）
15：30 ～ 閉会

（２）加盟団体との連携強化

①加盟団体および関係機関から提供された催事情報等を、加盟団体にメールで提供し、情報共有と連携強化を図った。(94 件)

②加盟団体における活動について理解を深めることを目的に、加盟団体が開催する講演会等（4 団体 7 件）に事務局員が参加した。

（３）共催事業

大学コンソーシアム八王子の目的に合致すると認められた次の事業に対し、共催事業の承認をした。(P. 31「共催事業取扱要綱」参照)

共催名称等	内　　容
新卒応援!多摩プロジェクト 「第 1 回合同企業説明会 in 八王子」4 月 14 日（水） 主催者 （公財）東京しごと財団	目　的　新卒者等を対象に中小企業等との直接交流の場を提供することにより、企業への理解を深めるとともに、早期の就職活動の役にたつよう業種・職種研究につなげる。 新卒未内定者等が直接交流できるプレマッチングの場として、参加企業 25 社程度の合同企業説明会を開催する。 参加者　107 名　参加企業　18 社 会　場　京王プラザホテル八王子

ビッグウエスト学生フェスティバル 2021 5 月 9 日（日）～ 5 月 23 日（日） 主催者　八王子市学園都市推進会議	目　的　学生と市民とのふれあいを通して、学生の地域活動への参加を求めながら、その活力と行動力を学園都市に活かしていく。 参加者　学生 249 名　来場者 35 名 会　場　八王子市学園都市センターほか
新卒応援!多摩プロジェクト 「第 4 回合同企業説明会 in 八王子」 9 月 8 日（水） 主催者　（公財）東京しごと財団	目　的　新卒者等を対象に中小企業等との直接交流の場を提供することにより、企業への理解を深めるとともに、早期の就職活動の役にたつよう業種・職種研究につなげる。 新卒未内定者等が直接交流できるプレマッチングの場として、参加企業 25 社程度の合同企業説明会を開催する。 参加者　68 名　参加企業社 19 社 会　場　京王プラザホテル八王子
八王子地域合同学園祭 第 16 回★学生天国★ 10 月 24 日（日） 主催者　八王子学生委員会	目　的　八王子市の学園都市づくりを推進する「大学コンソーシアム八王子」との共催により、本事業の周知を充実させ、市民の理解向上と側面的支援を得たい。 学生による、日頃の活動の発表や学生団体によるステージパフォーマンス。学生同士・また学生と市民の交流を促進することで、学園都市八王子の魅力を発信する。 参加者　7 団体 116 名（来場者　約 1,000 名） 会　場　西放射線ユーロード及び横山町公園

（4）後援事業

大学コンソーシアム八王子の目的に合致すると認められた次の事業に対し、後援事業承認をした。（P.33「後援名義使用取扱要綱」参照）

後援名称等	内　　容
第 1 回南大沢古本まつり 4 月 9 日（金）～ 4 月 15 日（木） 主催者　八王子古本まつり実行委員会	目　的　学生・市民・商店の賑わいを作り出す古本まつりを支援し、もって地域の活性化と憩いの場をつくる。 来場者　35,000 名 会　場　京王相模原南大沢駅前

第24回八王子古本まつり 5月1日（土）～ 5月5日（水） 主催者　八王子古本まつり実行委員会	目　的　学生・市民・商店の賑わいを作り出す古本まつりを支援し、もって地域の活性化と憩いの場をつくる。 会　場　八王子駅北口西放射線ユーロード ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
アスリートと競技指導者のためのスポーツ医科学センターセミナー 7月～3月　毎月第2水曜日定期開催 主催者　帝京大学スポーツ医科学センター	目　的　アスリートは、日々自らの肉体と精神を競技の中で最大限体現していくことが求められますが、その確固たる基盤を作るのがサイエンスです。スポーツの現場と最先端のサイエンスを融合させた知見についてスポーツを実践しているアスリートと指導者に共有します。 参加者　70名 会　場　帝京大学スポーツ医科学センター（帝京大学八王子キャンパス内）
Town Branding ～まちの魅力の発掘～✖～未来のまちの創造～ 7月31日（土）～ 8月1日（日） 主催者（一社）八王子青年会議所	目　的　八王子市の中心市街地の課題を学生目線で体験していただき若者や学生が賑わえるような企画を考えていただき中心市街地の活性化につなげていくことを目的としています。具体的には２日間を通して、学生がグループになりまちづくりの講義や現地でのフィールドワーク、アイデアをまとめるグループを行い、ブラッシュアップしたものを発表していただきます。 参加者　96名 会　場　労政会館、北野市民センター、八王子市内
令和3年度「ヤマザキ動物看護大学主催 子ども体験塾」（オンライン） 令和3年8月6日（金） 主催者　ヤマザキ動物看護大学	目　的　地域社会生活でのヒトと動物の関係をみつめ、共存する生命の尊厳をコンパニオンアニマルを用い、次世代を担う子ども達に学ぶ機会を提供する。 参加者　48名 会　場　オンライン（Zoom）
第25回八王子古本まつり 10月30日（土）～ 11月3日（水） 主催者　八王子古本まつり実行委員会	目　的　学生・市民・商店の賑わいを作り出す古本まつりを支援し、もって地域の活性化と憩いの場をつくる。 来場者　50,000名 会　場　八王子駅北口西放射線ユーロード

第 11 回公開講座～愛玩動物看護師国家試験に向けて～ 11 月 6 日（土） 主催者　ヤマザキ動物看護大学	目　的　動物愛護に関わる国の新しい制度である国家資格「愛玩動物看護師」について情報を発信し、関心を持つ市民のニーズに応えると共に、広く一般市民の関心と理解を深める。 参加者　362 名 会　場　オンライン（Zoom）
第 2 回南大沢古本まつり 11 月 12 日（金）～ 11 月 11 日（木） 主催者　八王子古本まつり実行委員会	目　的　学生・市民・商店の賑わいを作り出す古本まつりを支援し、もって地域の活性化と憩いの場をつくる。 来場者　30,000 名 会　場　京王相模原南大沢駅前
クリエイトライブステージ 2021 11 月 14 日（日） 主催者　八王子市教育委員会	目　的　若い世代に日頃の活動成果を発表する場を提供し、若者世代の生涯楽章の推進を図ることを目的とし、40 歳以下の個人またはグループによる、歌・バンド・ダンス等のパフォーマーンス発表会を実施する。 参加者　222 名 会　場　八王子市生涯学習センター（クリエイトホール）
第 9 回八王子 ShortFilm 映画祭 12 月 5 日（日） 主催者　八王子 ShortFilm 映画祭実行委員会	目　的　映画監督などの新人映画人を発掘、将来「新人映画監督の登竜門」と呼ばれる映画祭を開催する。映画界を目指す学生への応援および八王子の町おこしに向けて貢献する。 参加者　300 名 会　場　Royal Garden Palace 八王子日本閣
学生の“KOTEN”芸能～八王子車人形体験講座～（全 2 回） 令和 4 年 1 月 30 日（日）・2 月 6 日（日） 主催者　（公財）八王子市学園都市文化ふれあい財団	目　的　学生が活き活きと活躍できる体験の場を提供する。（演劇事業を連携）・伝統文化を次世代に伝える。 参加者　1 月 30 日　9 名　・　2 月 6 日　10 名 会　場　八王子市学園都市センター
ミニミニ古本まつり 3 月 27 日（土） 主催者　八王子古本まつり実行委員会	目　的　古本のチャリティ販売、各種イベントの開催。親子、市民、学生の憩いの場を作り出す古本まつりを支援し、学生の活動の拠点を拡大し地域とのつながりを作るため。 参加者　223 名 会　場　八王子オクトーレ 3F スペース

８．各種会議の開催報告

年間会議開催数：58 回

部会・WG 名	構成大学等	開催日
理事会	工学院大学・東京工業高等専門学校・杏林大学・多摩美術大学・創価大学・中央大学・東京工科大学・東京都立大学・八王子商工会議所・八王子市学園都市推進会議・八王子市学園都市文化ふれあい財団・八王子市・明星大学・東京純心大学	5 月 27 日（木）※1
総会	加盟 25 大学等・八王子商工会議所・八王子市学園都市推進会議・八王子学生委員会・大学セミナーハウス・八王子市学園都市文化ふれあい財団・八王子市	5 月 27 日（木）※1
大学理事長・学長と市長との懇談会	加盟 25 大学等・八王子市	10 月 22 日（金）※2
運営委員会 大学等連携部会 （同日開催）	（運営委員会） 工学院大学・東京工業高等専門学校・杏林大学・多摩美術大学・創価大学・中央大学・東京工科大学・東京都立大学・八王子商工会議所・八王子市学園都市推進会議・八王子学生委員会・大学セミナーハウス・八王子市学園都市文化ふれあい財団・八王子市 （大学等連携部会） 加盟 25 大学等・八王子市	① 5 月 17 日（月）※1 ② 6 月 18 日（金）※3 ③ 9 月 30 日（木）※2 ④12 月 23 日（木）※2 ⑤ 3 月 18 日（金）※2 （②は大学等連携部会のみ開催）
小中高大連携 WG	工学院大学・明星大学・東京工業高等専門学校・東京純心大学・創価大学・創価女子短期大学・拓殖大学・中央大学・東京工科大学・東京家政学院大学・サレジオ工業高等専門学校・八王子市	① 6 月 21 日（月）※2 ② 9 月 17 日（金）※2 ③ 2 月 22 日（火）※2
FD･SD 専門委員会	工学院大学・明星大学・杏林大学・創価大学・東京薬科大学・東京都立大学・東京家政学院大学・デジタルハリウッド大学・桜美林大学・八王子市	① 4 月 23 日（金）※2 ② 5 月 31 日（月）※1 ③ 6 月 24 日（木）※1 ④ 8 月 5 日（木）※1 ⑤ 9 月 16 日（木）※1

		⑥11 月 12 日（金）※2 ⑦12 月 20 日（月）※2 ⑧ 1 月 26 日（木）※1
留学生対策 WG	工学院大学・明星大学・東京工業高等専門学校・帝京大学・帝京大学短期大学・東京造形大学・杏林大学・多摩美術大学・創価大学・創価女子短期大学・拓殖大学・中央大学・東京工科大学・東京都立大学・山野美容芸術短期大学・デジタルハリウッド大学・多摩大学・八王子市	① 7 月 20 日（火）※2 ② 9 月 17 日（金）※2 ③ 3 月 4 日（金）※2
大学等防災対策連絡会	加盟 25 大学等・八王子市	2 月 25 日（金）※2
単位互換協定校 連絡会	多摩美術大学・東京工科大学・創価大学・サレジオ工業高等専門学校・ヤマザキ動物看護大学・東京家政学院大学・東京工業高等専門学校・山野美容芸術短期大学・東京造形大学・東京純心大学・杏林大学・明星大学・工学院大学・帝京大学・帝京大学短期大学・拓殖大学	① 9 月 7 日（火）※3 ② 1 月 20 日（木）※2
市民・学生連携部会	八王子市学園都市推進会議・八王子学生委員会・八王子市	① 5 月 17 日（月）※1 ② 6 月 4 日（金）※1 ③ 6 月 18 日（金）※1 ④ 7 月 8 日（木）※1 ⑤ 9 月 17 日（金）※1 ⑥11 月 24 日（水） ⑦ 1 月 13 日（木） ⑧ 2 月 20 日（日）※2
八王子地域学生活動連絡会	工学院大学・明星大学・杏林大学・創価大学・創価女子短期大学・拓殖大学・中央大学・東京工科大学・東京都立大学・ヤマザキ動物看護大学・多摩大学・八王子市	① 7 月 5 日（月）※2 ② 9 月 22 日（金）※2 ③11 月 19 日（金）※2 ④ 3 月 4 日（金）※2
産学公連携部会	工学院大学・明星大学・東京工業高等専門学校・帝京大学・東京造形大学・東京純心大学・杏林大学・創価大学・創価女子短期大学・東京薬科大学・拓殖大学・日本文化大學・法政大学・東京工科大学・	① 4 月 15 日（木）※2 ② 6 月 17 日（木）※2 ③10 月 21 日（木）※2 ④ 2 月 16 日（水）※2

	山野美容芸術短期大学・ヤマザキ動物看護大学・サレジオ工業高等専門学校・多摩大学・八王子商工会議所・八王子市	
産学公連携 WG	東京工業高等専門学校・東京造形大学・杏林大学・創価大学・東京薬科大学・拓殖大学・日本文化大學・法政大学・東京工科大学・山野美容芸術短期大学・多摩大学・八王子商工会議所・八王子市	① 6 月 3 日（木）※2 ② 1 月 19 日（水）※3
学生発表会 WG	工学院大学・明星大学・帝京大学・東京純心大学・杏林大学・創価大学・創価女子短期大学・東京薬科大学・ヤマザキ動物看護大学･サレジオ工業高等専門学校･八王子市	① 6 月 11 日（金）※2 ② 9 月 22 日（水）※2 ③10 月 29 日（金）※2 ④ 2 月 2 日（水）※2
八王子学生 CM コンテスト WG	東京造形大学･拓殖大学･東京工科大学･八王子市	① 5 月 13 日（木）※1 ② 6 月 10 日（木）※2 ③ 6 月 25 日（金）※3 ④ 9 月 21 日（火）※1 ⑤11 月 1 日（月）※4 ⑥12 月 8 日（水）※2 ⑦ 1 月 11 日（火）※1 ⑧ 3 月 11 日（金）※2
生涯学習推進部会 （学園都市大学 運営委員会）	加盟 25 大学等･八王子市学園都市文化ふれあい財団・八王子市	① 5 月 24 日（月）※1 ② 9 月 28 日（火）※1 ③ 2 月 9 日（水）※1

※1　オンライン開催
※2　オンライン併用
※3　書面開催
※4　メール審議

大学コンソーシアム八王子共催事業取扱要綱

（趣旨）
第１条　この要綱は、大学コンソーシアム八王子（以下「コンソーシアム」という。）の目的に合致すると認められる事業に対し、コンソーシアムが共催する場合の基準その他必要な事項を定める。

（承認基準）
第２条　コンソーシアムが共催する事業は、次のとおりとする。
（１）コンソーシアム加盟団体が実施する学園都市づくりに関連する事業等で公益性があるもの。
（２）前号に規定するものの他、会長が適当と認めるもの。
２　次の各号のいずれかに該当する事業は、共催を承認しない。
（１）政治活動又は宗教活動を目的に行なうもの。
（２）売名行為及び営利を主目的とするもの。
（３）公序良俗に反するもの。
（４）公衆衛生、災害防止等について十分な措置が講じられていないもの。
（５）対象者が著しく限定されると認められるもの。
（６）前各号に規定するものの他、会長が不適当と認めたもの。

（共催者の役割）
第３条　コンソーシアムは共催者として、事業主催者と協議によりその事業の広報宣伝や人的支援等を行なうことができる。

（申請）
第４条　事業主催者が事業の共催を申請しようとするときは、共催事業承認申請書（第１号様式）を会長に提出し、承認を受けなければならない。
２　前項の申請書には事業予算書及び事業内容を記載した書類を添付しなければならない。
３　申請の時期は、原則として事業開催日の３か月前までとする。

（承認等の決定）
第５条　会長は、前条の申請を受理したときは、その結果を共催事業承認通知書（第２号様式）　又は共催事業不承認通知書（第３号様式）を申請書受理後１か月以内に事業主催者に通知する。

（条件）
第６条　会長は事業の宣伝等にコンソーシアムとの共催であることの表記、及びその他、必要と認めることを条件として付すものとする。

（事業の変更等）
第７条　事業の内容を大幅に変更することや、事業そのものを中止や廃止するときは、事前に共催事業変更・中止等申請書（第４号様式）を会長に提出し、承認（第５号様式）を受けなければならない。ただし、事業内容に実質的影響がない軽微な変更についてはこの限りでない。

（取消）
第８条　会長は、主催者が次の各号のいずれかに該当するときは、第４条に規定する承認を取り消すこととし、共催事業承認取消通知書（第６号様式）により直ちに事業主催者に通知する。ただし、取消しに伴う損失補償及び損害賠償の責任は負わないものとする。
（１）虚偽の申請をしたとき。
（２）第５条に規定する条件に違反したとき
（３）事業の目的を逸脱したとき
（４）市民・学生に著しく迷惑を及ぼしたとき又は及ぼすと見込まれるとき
（５）その他この要綱に反したとき

（実績報告）
第９条　事業主催者は、事業が終了したときは３月以内に共催事業実績報告書（第７号様式）に決算
書を添えて会長へ提出しなければならない。
２　事業実施日が１月４日以降となる事業にあたっては、直近の３月３１日までに提出しなければならない。

（損害賠償）
第 10 条　事業主催者は、事業実施に伴いコンソーシアムに損害を与えたときは、すべての損害賠償責任を負うものとする。

附則
１　この要綱は平成２１年４月１日から施行する。

大学コンソーシアム八王子後援名義使用取扱要綱

（目的）

第１条　この要綱は、大学コンソーシアム八王子（以下「コンソーシアム」という。）の後援名義使用を承認するための必要な事項を定めるものとする。

（事業対象）

第２条　事業の目的・内容が、学園都市づくりの推進に寄与するもので、公益性のあるものとする。

２　次の各号のいずれかに該当する事業は、後援名義使用を承認しないものとする。

（１）　政治活動又は宗教活動を目的に行なうもの。

（２）　売名行為及び営利を主目的とするもの

（３）　公序良俗に反するもの。

（４）　公衆衛生、災害防止等について十分な措置が講じられていないもの。

（５）　対象者が著しく限定されると認められるもの。

（６）　前各号に規定するものの他、会長が不適当と認めたもの。

（申請）

第３条　後援名義使用を申請するときは、原則として、後援名義使用申請書（第１号様式）に予算や事業概要がわかる書類を添え、予定している名義使用期間の初日の 1 ヶ月前までに会長へ提出するものとする。ただし、止むを得ない場合は、この限りではない。

（承認又は不承認の決定及び通知）

第４条　会長は、前条の申請を受理したときは、速やかに承認及び不承認の決定をし、その結果を後援名義使用承認通知書（第 2 号様式）または、後援名義使用不承認通知書（第 3 号様式）をもって申請者へ通知するものとする。

（承認の条件）

第５条　会長は、前条の規定による承認決定に際し、必要があると認めるときは条件を付するものとする。

（範　囲）

第６条　承認の範囲は、事業の奨励を意図した後援名義の使用に留まるものとし、物・人・資金による支援や施設利用に関する事項について及ぶものではないものとする。

（内容変更等の承認）

第７条　申請者が次の各号の一つに該当する場合は、速やかに後援名義使用変更・中止申請書（第４号様式）により会長にその旨を申請しなければならない。

（１）　事業等の内容を変更しようとするとき（軽微なものを除く。）。

（２）　事業を中止しようとするとき。

（実績報告書）

第８条　申請者は、後援事業が終了後、２ヶ月以内に後援名義使用実績報告書（第５号様式）を会長へ提出しなければならない。

（承認決定の無効）

第９条　会長は、申請者が次の各号のいずれかに該当した場合は、速やかに後援名義使用取消通知書（第６号様式）により申請者にその旨を通知しなければいけない。

（１）　虚偽の申請をしたとき。

（２）　不適当な行為があったと認められるとき。

（３）　市民に著しく迷惑を及ぼしたとき。

（４）　その他、この要綱及び他の法令に違反したとき。

附　則

この要綱は、平成２１年４月１日から施行する。